

# 増改築完成によせて

## 最終(第4期) 増改築工事の完了

約10ヶ月かけて行なってまいりました増改築工事が、平成18年3月末で完了しました。現在同一敷地内にある建物の竣工は4期に分かれており、今回の第4期増改築工事を以て基本的な整備は完了したといえます。

### 第1期(昭和63年竣工)

管理棟及び病棟の増改築

### 第2期(平成7年竣工)

老人性認知症疾患治療病棟、精神療養病棟の改築 老人保健施設の新築、社会復帰棟(精神科デイ・ケア、福祉ホーム)の新築 体育館の新築

### 第3期(平成11年竣工)

病棟の増改築(延床面積大幅増)

### 第4期(平成18年竣工)

厨房の全面増改築、認知症デイケア新築、グループホーム改築、管理棟の増改築

工事期間中は、利用者の方々や皆様に、多大なご迷惑とご不便をお掛

けいたしました。皆様のご協力とご支援に感謝申し上げますと共に、今回工事で新設いたしました各施設を紹介させて頂きます。

## 病院・老健・特養へ 配食する新厨房

今回の工事は厨房の全面増改築が主目的でした。医療法人としての病院(病棟、精神科デイ・ケア、認知症デイ・ケア)・介護老人保健施設と、社会福祉法人としての特別養護老人ホームに、同じ厨房から食事を提供する全国でも殆ど例のないシステムとなります。入院・入所されている皆様により安全・安心で美味しい食事を提供する義務と責任が私達にはあります。そのために新厨房はHACCP(ハザップ)方式を取り入れたオール電化厨房といたしました。HACCPとは食品の安全衛生管理システムで、原材料の調達から加工さらには人の口にいたるまでの全工程において危害・危険性を明確化し、それを防止するための管理方法を確認し、重点的に監視・検証を行なう

医療法人松和会 門司松ヶ江病院 事務長 今村浩治



新厨房

ものです。今回の工事で一新した厨房設備は、限られた時間内で効率よく大量調理ができる最新の機器で構成されており、安全・快適・経済的な先進の厨房に生まれ変わりました。伝統ある門司松ヶ江病院の給食に、新しい手法や設備をプラスして、さらに質の高い食事を自前で提供していきたいと思えます。

## 認知症デイ・ケアの新設

平成18年4月1日付で認知症デイ・ケアを開設いたしました。北九州市が指定する「ものわすれ外来事業」



認知症デイ・ケア風景

専門医療機関である門司松ヶ江病院が行なう、医療保険対応の重度認知症患者デイ・ケアです。

認知症と診断を受けられた方の、日常生活での活動援助、問題行動の改善や生活の援助、ご家族の身体的・精神的負担の軽減化を目的にケアやリハビリを行なっていきます。医療保険対応ですので、介護保険サービスとの併用により、今まで以上に適切で質の高いケアを受けることができます。設備も縁に囲まれた環境の中で、利用者の視点に立った設計で新築しております。是非ご利用をご検討ください。

# 精神障害者グループホームのリニューアル

職員寮を改築して運営しており、またグループホーム「まっぼっくり」を全面建て替えたしました。左に

平面図を掲載しておりますのでご覧ください。

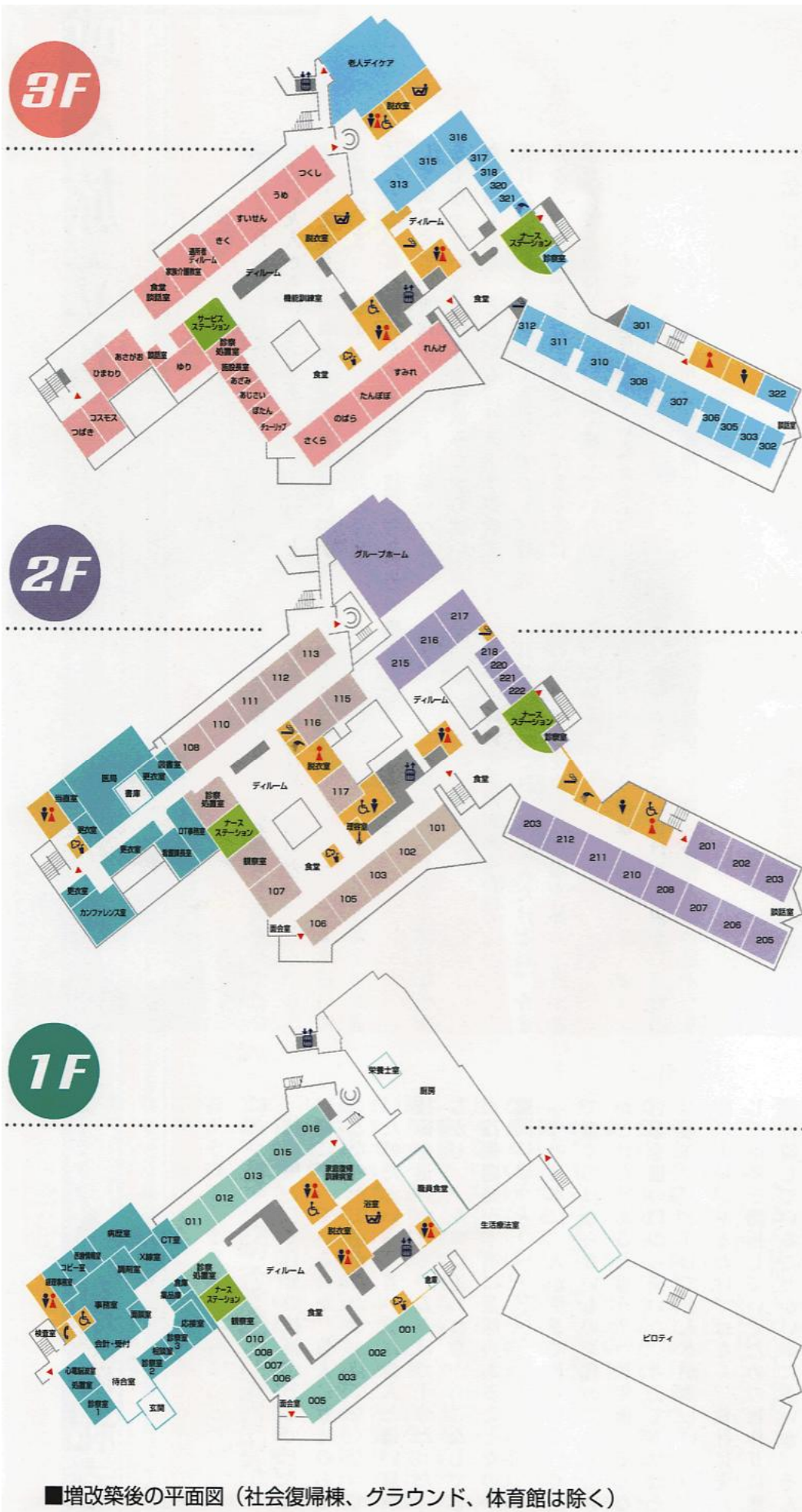
障害者自立支援法の施行により体系が変遷していく中、日々の相談や援助を通じた社会復帰を、より適切に実施していくことができ、今まで

以上に利用者の方から好評を得ています。

今回の第4期工事を終え、各施設を利用する皆様に、今まで以上に質の高いサービスを提供できるようになったかと思えます。建物・設備等の

ハードの充実と共に、理事長の掲げる方針のもと、職員の英知を結集し、ソフト面の向上に努力いたします。

お気づきの点があれば是非お伝えください。



■増改築後の平面図 (社会復帰棟、グラウンド、体育館は除く)